



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月28日

上場会社名 北海電気工事株式会社

上場取引所

札

コード番号 1832

URL <https://www.hokkaidenki.co.jp/>

代表者(役職名) 取締役社長

(氏名) 阿部 幹司

問合せ先責任者(役職名) 参与経理部長

(氏名) 合田 豊之

(TEL) 011-811-6820

四半期報告書提出予定日 2022年8月8日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年3月期第1四半期	11,527	8.1	△494	—	△440	—	△332	—
2022年3月期第1四半期	10,666	14.6	△326	—	△273	—	△222	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △250百万円(—％) 2022年3月期第1四半期 △206百万円(—％)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△16.04	—
2022年3月期第1四半期	△10.76	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2023年3月期第1四半期	41,314	26,437	64.0
2022年3月期	42,776	26,895	62.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 26,437百万円 2022年3月期 26,895百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	70,000	17.4	1,290	△2.5	1,450	△1.7	950	△3.9	45.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	20,733,107株	2022年3月期	20,733,107株
------------	-------------	----------	-------------

- ② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	14,530株	2022年3月期	14,530株
------------	---------	----------	---------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	20,718,577株	2022年3月期1Q	20,718,614株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	69,500	18.0	1,210	0.3	1,420	△1.1	940	△5.0	45.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
3. (参考) 個別業績の概要 .....	8
(1) 個別経営成績(累計) .....	8
(2) 個別財政状態 .....	8
(3) 個別業績の部門別・得意先別内訳 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や個人消費など一部に持ち直しの動きがみられ、景気は新型コロナウイルス感染症や資源価格上昇の影響などから一部に弱めの動きがみられるものの、基調としては持ち直しの状況にあります。また、北海道地域におきましても生産活動や個人消費などに持ち直しの動きがみられるなど、ほぼ全国と同様の状況で推移しました。

建設業界におきましては、民間設備投資に持ち直しの動きがみられましたが、労働者不足や建設コストの上昇が続いております。

このような状況のなかで、当社グループは、「中期経営計画2021-2025」の取り組みを推進し、全社営業体制による一般大型工事の獲得に向けた営業活動を強力に展開するとともに、利益の確保に向けた原価低減の徹底と業務効率化に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、一般大型工事の反動減により受注高と利益は前年同四半期を下回ったものの、再生可能エネルギー関連工事を中心に前期からの繰越工事が順調に進捗したことなどから、売上高は前年同四半期を上回り、次のとおりとなりました。

受注高	188億61百万円	(前年同四半期比 21.3%減)
売上高	115億27百万円	(前年同四半期比 8.1%増)
営業損失	4億94百万円	(前年同四半期は 営業損失 3億26百万円)
経常損失	4億40百万円	(前年同四半期は 経常損失 2億73百万円)
親会社株主に帰属する 四半期純損失	3億32百万円	(前年同四半期は 親会社株主に帰属する 四半期純損失 2億22百万円)

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億62百万円減少し、413億14百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ15億34百万円減少し、273億21百万円となりました。

これは主に、現金預金が55億78百万円及び未成工事支出金が8億75百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金が52億38百万円及び短期貸付金が30億円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ72百万円増加し、139億92百万円となりました。

これは主に、有形固定資産が1億3百万円減少したものの、投資その他の資産が1億64百万円増加したことによるものであります。

#### ② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ10億4百万円減少し、148億76百万円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ10億9百万円減少し、91億26百万円となりました。

これは主に、未成工事受入金が9億39百万円増加したものの、その他が賞与の支払いなどにより8億92百万円及び支払手形・工事未払金が7億21百万円減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4百万円増加し、57億50百万円となりました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億57百万円減少し、264億37百万円となりました。

これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失の計上などにより5億39百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.1ポイント増加し、64.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年4月28日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	7,811	13,390
受取手形・完成工事未収入金	16,115	10,877
未成工事支出金	1,212	2,087
材料貯蔵品	529	615
短期貸付金	3,000	-
その他	188	351
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	28,856	27,321
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,632	5,547
その他（純額）	4,479	4,460
有形固定資産合計	10,111	10,008
無形固定資産	225	236
投資その他の資産	3,582	3,747
固定資産合計	13,920	13,992
資産合計	42,776	41,314
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	6,093	5,372
未払法人税等	470	129
未成工事受入金	561	1,501
工事損失引当金	38	44
その他	2,971	2,078
流動負債合計	10,135	9,126
固定負債		
退職給付に係る負債	5,667	5,676
その他	78	73
固定負債合計	5,746	5,750
負債合計	15,881	14,876
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,730	1,730
資本剰余金	5,032	5,032
利益剰余金	19,178	18,638
自己株式	△3	△3
株主資本合計	25,936	25,396
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	973	1,039
退職給付に係る調整累計額	△14	1
その他の包括利益累計額合計	958	1,040
純資産合計	26,895	26,437
負債純資産合計	42,776	41,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
完成工事高	10,666	11,527
完成工事原価	10,423	11,441
完成工事総利益	242	85
販売費及び一般管理費	568	580
営業損失(△)	△326	△494
営業外収益		
受取配当金	24	26
その他	29	28
営業外収益合計	54	54
営業外費用	1	0
経常損失(△)	△273	△440
特別利益		
固定資産売却益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
固定資産除却損	5	4
特別損失合計	5	4
税金等調整前四半期純損失(△)	△278	△444
法人税等	△55	△112
四半期純損失(△)	△222	△332
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△222	△332



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純損失(△)	△222	△332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	65
退職給付に係る調整額	13	15
その他の包括利益合計	16	81
四半期包括利益	△206	△250
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△206	△250

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. (参考) 個別業績の概要

2023年3月期第1四半期の個別業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	11,374	8.7	△480	—	△382	—	△279	—
2022年3月期第1四半期	10,465	13.5	△293	—	△168	—	△128	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△13.48	—
2022年3月期第1四半期	△6.19	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	40,053	25,606	63.9
2022年3月期	41,768	26,026	62.3

(3) 個別業績の部門別・得意先別内訳

①部門別受注高

部門別	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		比較増減 (△)	
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	増減率
		%		%		%
配電線工事	10,747	45.1	8,832	47.2	△1,915	△17.8
発送変電工事	3,864	16.2	1,970	10.5	△1,894	△49.0
地中線工事	3,020	12.7	2,461	13.2	△559	△18.5
通信工事	1,320	5.5	1,092	5.8	△228	△17.3
屋内配線工事	1,064	4.5	907	4.8	△156	△14.7
その他工事	3,837	16.0	3,446	18.5	△391	△10.2
合計	23,855	100.0	18,710	100.0	△5,145	△21.6

②部門別売上高

部門別	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		比較増減 (△)	
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	増減率
		%		%		%
配電線工事	5,002	47.8	4,988	43.9	△14	△0.3
発送変電工事	1,237	11.8	1,443	12.7	205	16.6
地中線工事	1,552	14.8	1,699	14.9	147	9.5
通信工事	762	7.3	625	5.5	△136	△17.9
屋内配線工事	828	7.9	1,563	13.7	735	88.8
その他工事	1,082	10.4	1,054	9.3	△28	△2.6
合計	10,465	100.0	11,374	100.0	909	8.7

③部門別期末繰越受注高

期別 部門別	前第1四半期会計期間末 (2021年6月30日)		当第1四半期会計期間末 (2022年6月30日)		比較増減(△)	
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	増減率
		%		%		%
配電線工事	12,701	34.9	10,759	24.9	△1,941	△15.3
発送変電工事	8,118	22.3	7,265	16.8	△853	△10.5
地中線工事	4,697	12.9	7,098	16.5	2,400	51.1
通信工事	2,557	7.0	2,471	5.7	△86	△3.4
屋内配線工事	4,755	13.1	12,011	27.9	7,256	152.6
その他工事	3,562	9.8	3,521	8.2	△41	△1.2
合計	36,393	100.0	43,128	100.0	6,734	18.5

④得意先別受注高

得意先別	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)		比較増減(△)	
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	増減率
		%		%		%
北海道電力関係※	15,528	65.1	13,866	74.1	△1,662	△10.7
一般得意先	8,326	34.9	4,844	25.9	△3,482	△41.8
合計	23,855	100.0	18,710	100.0	△5,145	△21.6

⑤得意先別売上高

得意先別	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)		比較増減(△)	
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	増減率
		%		%		%
北海道電力関係※	7,109	67.9	6,974	61.3	△135	△1.9
一般得意先	3,355	32.1	4,400	38.7	1,045	31.1
合計	10,465	100.0	11,374	100.0	909	8.7

※北海道電力関係：北海道電力株式会社及び北海道電力ネットワーク株式会社